

【介護予防事業】京都サンガF.C.健康アカデミー



サッカーボールを使って、**(参加無料)**
楽しく身体を動かしましょう。

- 日時 / 3月7日(金)午前10時半～午後0時(受付10時～)
- 場所 / 醍醐地域体育館
- 内容 / サッカーボールを使っての健康体操など
- 対象者・定員 / 原則として60歳以上で運動制限のない方100名(先着順)
- 参加費 / 無料
- 持ち物 / 運動できる服装・屋内用シューズ・タオル・飲料水

●申込み / 3月3日(月)までに各地域包括支援センターまで電話申込み

学区	地域包括支援センター	電話番号
音羽・音羽川・大塚	音羽	595-8139
安朱・山階・西野	山階	583-5833
山階南・百々・勸修	勸修	595-7736
大宅・小野	大宅	572-6660
陵ヶ岡・鏡山	日ノ岡	595-5575

銀河隊が守ります!



山科区の各学区で月に1度、午後10時から約1時間、銀河隊が見廻り活動を行っています。

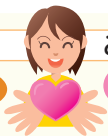
銀河隊は、山科少年補導委員会が中心となって、自治連、各種団体の皆さんに協力していただき、山科警察署とともに学区内のコンビニや公園などを見廻り、子どもたちに話しかけ、帰宅を促しています。

子どもたちは、地域のおじさんやおばさんに話しかけられて、最初は戸惑っている様子でしたが、

素直に帰宅するようになってきています。

銀河隊の活動は、子どもたちの安全・安心と地域の防犯・防火にも役立っています。

●問合せ先 / 区まちづくり推進担当 (☎592-3088)



みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!

第22回 連載 区民活動きずなリレー

～盛り上がっています
山科の“おやじの会”～

(山科“きずな”支援事業補助金交付事業)

「我が子の父から地域のおやじへ」を合言葉に、お父さんが積極的に子育てや地域活動に参加することを目的とした「おやじの会」。山科には13の小学校区全てにおやじの会が設立され、それぞれの小学校での活動はもちろんですが、「ヘンテコ運動会」という合同企画には8校から参加するなど、山科ぐるみで盛り上がっています。

お話しを伺ったのは山科おやじの会連絡会の会長の中本さん。「運動会の開催のきっかけは京都おや

じの会の交流会に参加した後の飲み会。初対面のメンバーもいましたが、同じ山科のおやじの会ということで『山科でなんかやろうや』と意気投合しました。」

早速、各おやじの会からメンバーが集まり、おやじならではの



ヘンテコ運動会

発想で内容を考えたそうです。「騎馬戦と玉入れを組み合わせるなど、ちょっと変わった競技で子どもと大人と一緒に楽しめるように工夫しています。昨年で4回目となり、400人近くが参加しました。」

大人気のヘンテコ運動会ですが、会場の都合で人数の制限があるので、もっと多くの親子が楽しめるイベントとして昨年は「山科おやじフェスタ」も開催しました。区役所前の広場を会場に、ステージ、遊びのブース、模擬店ブースなど、親子連れから小学生まで幅広く楽しめるイベントになり、1,200人も参加者でにぎわいました。

中本さんは「お祭りや心に残るイベントを子どもたちに楽しんでもらい、山科を帰りたいと思えるふるさとにしてあげたい。」と語り



山科おやじフェスタ けん玉大会

ます。同時に「会う機会のなかった他の地域のおやじと知り合うことができたおかげで、仕事でも関わりができるなど、つながりの力を実感しています。」とのことで、取組がおやじ自身の仕事にも活かされているようです。

子どもの、そしておやじの“絆”。山科の地域のおやじが元気です!

●問合せ先 / 区総務・防災担当 (☎592-3066)

平成25年度 山科“きずな”支援事業

第2次採択事業一覧

平成25年度の「山科“きずな”支援事業」第2次募集において、採択された7件の事業を紹介します!



団体: 3団体

	事業名	大学・団体名	事業概要
1	将棋を通じて子育て支援と三世交代支援事業	日本将棋連盟 京都山科支部	児童館、小学校、自治連合会などと連携をとり、子供達を対象に日本将棋連盟公認資格を持つ将棋普及指導員による将棋講座を開催する。また、高齢者の生きがいづくりの支援として、初めての将棋教室を開催する。
2	地域交流を深めるお話し上映会の開催	勸修学区社会福祉協議会 読み聞かせおはなし広場くすくす	子供から高齢者まで多くの方々を対象に同じ場所で絵本や紙芝居をプロジェクトを利用した読み聞かせ等を行い、相互の交流を深める機会と場を提供する。
3	小金塚地域危険箇所パトロール事業	小金塚自治連合会	周辺部に急傾斜地が多く、土砂災害や倒木に伴う家屋等への被害が懸念される小金塚地域において、被害を未然に防ぐためのパトロールや倒木の危険のある樹木の伐採を行う。

小規模事業: 3団体

	事業名	大学・団体名	事業概要
1	いきいきサロン	勸修学区民生児童委員協議会	勸修小学校で、高齢者を対象にしたサロンを毎月開催し、季節に応じたレクリエーションや作品作り等を行い、高齢者の生きがいづくりと相互交流を実施する。
2	障害者福祉・地域福祉に関する情報紙「ヴァリアス・タイムス」の発行	ヴァリアス・コネクションズ	山科区における「アート」「障害者福祉」「地域福祉」をキーワードにした活動を掲載した情報誌を発行し、障害者福祉の認知度向上、ノーマライゼーション社会の実現、地域ネットワークの再構築を図る。
3	『音羽小学校ふるさとルームミニ講演会』(第1年次)	音羽小学校学校運営協議会	音羽小学校に設置された地域教育資料室「ふるさとルーム」を活用して、保護者および地域住民を対象としたミニ講演会を月1回実施し、郷土史への理解を図ると共にふるさとルームを地域住民の学習の場として活用するきっかけにしていく。

大学等: 1団体

	事業名	大学・団体名	事業概要
1	山科スポーツ障害対策project	京都橘大学 スポーツリハビリテーションサークル	山科区内の運動部に所属している中学生を対象として、腰痛予防のための体幹トレーニングを指導する。各中学校を訪問して指導し、後日、改めて、指導後の成果の効果判定を行う。この体験を通して、運動している中学生に障害予防に対する自己管理の意識を高めてもらうことにつなげる。